

第8 少年相談

1 少年相談の推移

令和5年中の本県の少年相談受理件数は1,519件で、前年に比べ175件（13.0%）増加しています。

少年相談の推移

(件)

	元年	2年	3年	4年	5年	増減数	増減率(%)
新規受理	2,152	1,318	1,485	1,344	1,519	175	13.0
保護者等から	1,863	1,172	1,277	1,221	1,425	204	16.7
占める割合(%)	86.6	88.9	86.0	90.8	93.8	—	—

2 内容別相談状況

令和5年中の本県の相談内容別では、非行問題が797件（52.5%）と最も多く、次いで被害問題が399件（26.3%）となっています。

内容別相談状況

	4年		5年		増減数	増減率(%)
総数	1,344	構成比(%)	1,519	構成比(%)	175	13.0
非行問題	621	46.2	797	52.5	176	28.3
学校問題	23	1.7	38	2.5	15	65.2
家庭問題	155	11.5	138	9.1	▲17	▲11.0
交友問題	37	2.8	28	1.8	▲9	▲24.3
健康問題	8	0.6	13	0.9	5	62.5
家出	27	2.0	32	2.1	5	18.5
被害問題	376	28.0	399	26.3	23	6.1
刑法犯	62	4.6	103	6.8	41	66.1
いじめ	39	2.9	91	6.0	52	133.3
児童虐待	89	6.6	56	3.7	▲33	▲37.1
福祉犯	71	5.3	44	2.9	▲27	▲38.0
その他	115	8.6	105	6.9	▲10	▲8.7
その他	97	7.2	74	4.9	▲23	▲23.7

3 対象少年の学職別相談状況

令和5年中の本県の相談対象少年の学職別では、中学生が638件（42.0%）と最も多く、次いで高校生が290件（19.1%）となっています。

対象少年の学職別相談状況

(件)

	総数	未就学	児童・生徒・学生				有職少年	無職少年	不詳
			小学生	中学生	高校生	その 他の学 他生			
5年	1,519	24	409	638	290	45	17	35	61
	構成比(%)	1.6	26.9	42.0	19.1	3.0	1.1	2.3	4.0
4年	1,344	32	306	522	318	46	10	45	65
	構成比(%)	2.1	20.1	34.4	20.9	3.0	0.7	3.0	4.3
増減数	175	▲8	103	116	▲28	▲1	7	▲10	▲4
増減率(%)	13.0	▲25.0	33.7	22.2	▲8.8	▲2.2	70.0	▲22.2	▲6.2